

働く者の祭典「第87回 日比谷メーデー」開催

平成28年5月1日 (日) 日比谷公園 野外音楽堂

台 東 新 聞

発 行 編 集 教 官	行 委 集 宣	責 任 員 責 任 部	任 長 任 部
東 京 支 部	清 掃 組 支	掃 合 部	

2016年5月10日
第27号



働く者の団結で生活と権利、平和と民主主義を守ろう



初夏を思わせるような日差しの中、第87回日比谷メーデーが開催されました。

台東支部からは13名が、東京清掃の仲間と共に参加しました。

開会宣言の後、東日本大震災に加え、この度の熊本・大分地震で亡くなられた方々に黙祷を捧げ、一日も早く復興される事を祈り、式典は始まりました。

今回のメーデーでは労働法制・原子力発電所・国家の安全保障等の様々な問題に対して、生活と権利・平和と民主主義を守る為、全ての労働者が幅広い結集と一層の団結で戦っていく事を確認し、声高らかに鍛冶橋までのデモ行進を行ってき

最後にアピールを採択 団結がんばろう！
この後、皆でデモ行進へ



参加した、台東支部の仲間達



代々木公園に結集する、東京清掃の仲間

「メーデー中央大会」開催

4月29日(金曜日)

支え合い 助け合う

心をひとつに力を合わせ

暮らしの底上げを実現しよう!



中央メーデーには台東支部を代表し、橋副委員長と藤田青年部会計が参加してきました。

主催者の神津連合会長の挨拶の後、塩崎労働大臣等の挨拶があり、暮らしの底上げ実現に向けた特別決議等を採択し、式典は成功裡に締め括られました。

◇参加者ボイス◇

現業部 副部長 片野 篤

5月1日(日)第87回日比谷メーデーに参加した。

参加するのは15年以上ぶり、今のメーデーはどのように変化しているか興味があった。まず参加して感じたことは、若手組合員が少なく以前より活気がないように感じた。やはり各組合も新規採用減を非常勤採用で人員補充し、その結果組合員数の減少が主な理由だろう。

また、労働者に対する問題の報道も各分野から報道されている。例えば、運送業の人手不足による過密労働が原因の事故、最近では保育園の増設を計画しているが低賃金・拘束時間の多い労働条件等があり保育士のなり手がなく保育園の増設に支障を来しているなど。

これも小泉政権時の規制緩和・派遣法が地割れをし、様々な問題が隙間から溢れ出てきている。

このような問題がある中、熊本地震の被災者の黙祷・お見舞いから田宮中小民間労組懇談会代表の開会宣言で87回メーデーは始まった。

主催者、来賓挨拶では、アベノミクスによる景気対策の失敗による労働者へのしわ寄せ、憲法改悪による国の戦争参加の危惧を述べていた。

挨拶が終わり、さすがにこの時期の晴天での野外の視聴は暑く、集中力が欠いてきたが、アトラクションでサンバが始まり若いリオのカーニバル衣装を着たダンサーがステージに現れた時、鈴木組織部長が素早くメガネを掛け見入っていたのを見て、メーデー実行委員会の進行に心の拍手を送った。

後半、外国人労働者の日本での差別、搾取などの問題を訴えていた。片言の日本語であったが、真剣な目差しでの訴えが、参加者に伝わりこの日1番の拍手があった。

こうして盛り上がりつつあった中、金澤全労協議長の団結がんばろうでデモ行進に移った。

ゴールデンウィーク中、人通りは少なくメーデー参加者7,500名はシユプレヒコールを街に響かせ第87回メーデーは終わりを告げた。





あしあと

〜六区今昔〜

浅草ロック街に「まるごとニッポン」という各県のアンテナショップが出来、とても賑わっています。

以前この界限は映画館が立ち並んでいて、数々の名画を観た記憶があります。

でも今は映画館がありません。

戦前、戦後盛んだった。大衆演劇や芝居小屋が減り、ま、時代の流れなんですよ。ね。

◇
浅草出身の名役者の歩いた足跡が思い出に残っています。ちよっと寂しい気がします。

(Aモリ)